

みそのウイングシティ関連の主な出来事（年表）

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
鉄道整備	●85年7月 運輸政策審議会答申第7号 地下鉄7号線の建設・延伸（浦和市東部）	●92年3月 三セク「埼玉高速鉄道線」設立	●94年4月 埼玉高速鉄道+関連街路（埼玉県内）都市計画決定	●00年1月 運輸政策審議会答申第18号 地下鉄7号線の建設・延伸（～岩槻・浦田） 東西交通大宮ルート新設	●01年3月 埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」開業	●01年3月～ みそのウイングシティ区域 土地区画整理事業	●16年4月 交通政策審議会答申第198号 埼玉高速鉄道線の延伸 東西交通大宮ルート新設	●17年2月 U R 施行区域の換地処分
都市開発		●92年～ 浦和東部・岩槻南部地域 整備計画 調査開始	●93年 「国際アメニティタウン構想」推進地区に指定 （県の5カ年計画）	●99年6月 市街化導入・土地区画整理事業等 都市計画決定	●06年4月 駅東口先行街区まちびらき イオン浦和美園ショッピングセンター開業			
スタジアム整備		●93年1月 W杯国内開催候補地に決定	●96年5月 2002年W杯の日韓共同開催決定	●01年10月 埼玉スタジアム2002公開オープン	●02年6月 2002 FIFA W杯開催			●21年 東京2020大会（予定）
		●96年12月 埼玉県サッカースタジアム（仮称）W杯開催決定	●97年2月 埼玉県サッカースタジアム（仮称）敷地造成工事着工					

世界に誇れる「スタジアムタウン」の実現に向けて

これからの時代の“まち”を地域主導で創造していくためのまちづくり情報発信・活動連携拠点として、「アーバンデザインセンターみその（略称：UDCMi）」が2015年10月に開設されました。世界に誇れる「スタジアムタウン」を目指し、UDCMiを拠点に、“公民+学”の連携のもと、先端技術を活用したサービス開発や都市空間の高質化など様々なまちづくりプロジェクトが実践されています。



UDCMi ウェブサイト
<https://www.misono-nm.org/udcmi/>



UDCMi 内観



シェアサイクル乗り出し場



AI オンデマンドタクシーサービス実証



街並みデザイン構想



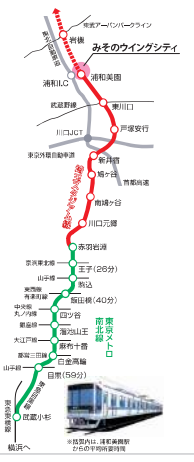
公共空間等の利用



“公民+学”の連携



撮影：2020年6月 提供：（一社）美園タウンマネジメント



埼玉高速鉄道線（埼玉スタジアム線）の利用により、東京都心と直結し、横浜へも東急線経由でスムーズにアクセスできます。また、東北自動車道浦和ICの利用により、東京都心はもとより成田、羽田方面、更には、東京外環自動車道を経由して隣接自動車道、常磐自動車道方面へのアクセスが容易で、広域的な交流が可能です。

お問い合わせ先

さいたま市 都市局 まちづくり推進部 浦和美園まちづくり事務局
048-878-5143（直通）
さいたま市 <https://www.city.saitama.jp/001/010/010/010/002/p000612.html>

このパンフレットは700部作成し、1冊当たりの印刷経費は46.5円です。



みそのウイングシティ
Saitama New East



総面積約320ha、計画人口約32,000人の大規模開発による新たな都市拠点の形成



「スポーツ、健康、環境・エネルギー」をテーマとした市の副都心

地域整備の基本方針

- 埼玉スタジアム2002周辺において、スポーツ・文化等を中心として、国際的な交流活動がなされる拠点の形成
- 浦和美園駅周辺において、生活支援・地域福祉の向上等に資する、地域の交流活動がなされる拠点の形成
- 治水対策と連携し、水や緑などの自然環境と調和した街の形成
- 美しく安全で快適な住宅街地の形成



※みそのウイングシティとは・・・未来へ飛び立つ鳥のような地域の形状と、しらさぎをイメージした埼玉スタジアム2002の形状を表現したもので、浦和東部・岩槻南部地域の4つの土地区画整理事業地域の総称です。



- 計画施設 賑わいのある駅前づくりや研究、業務施設、緑をテーマにした住宅等を誘導して、街の魅力付けを促すための用地
- 公益的施設 生活支援や地域交流など、地域住民のための施設を予定する用地
- 都市拠点施設 複合型広域商業施設などの大規模施設を誘導して、街の魅力付けを促すための用地
- 複合施設 駅前で商業、娯楽、住宅等が複合する施設が形成される用地
- 緑地交流施設 公園緑地と公園の連携を図り、自然学習施設やレクリエーション活動等を促進する施設を誘導して、街の魅力付けを促すための用地

事業名称	浦和東部第一 特定土地区画整理事業	浦和東部第二 特定土地区画整理事業	岩槻南部新和西 特定土地区画整理事業	大門下野田 特定土地区画整理事業
施行者	さいたま市	都市再生機構	都市再生機構	さいたま市
施行面積	約55.9ha	約183.2ha	約73.9ha	約3.6ha
都市計画決定告示日	平成11年6月4日	平成11年6月4日	平成11年6月4日	平成11年6月4日
事業計画認可日	平成13年3月27日	平成13年3月5日	平成13年3月5日	平成28年3月3日
換地処分告示日	事業中	平成29年2月17日	平成29年2月17日	事業中

地区のシンボル・埼玉スタジアム2002公園

埼玉スタジアム2002公園は、世界に誇るサッカー専用スタジアムを有するとともに、周辺には広場もあり日常使いも楽しめます。



生活を支える多様な施設／多彩な地域交流活動

イオンモール浦和美園など生活利便施設等が立地しています。また、様々な住民活動が展開されるとともに、「浦和美園まつり＆花火大会」が毎年開催されています。



ゆとりある快適な郊外住宅地

広幅員道路や公園が整備され、空の広い開放感ある街並みが形成されています。



治水対策と連携した川まちづくり

住宅地を流れる綾瀬川には遊歩道が整備され、水辺を感じながら散策等を楽しめます。また、治水対策として整備された大門上池調節池には広場が整備され、平時の有効活用も進めています。

